

みずほCustomer Desk Report 2023/11/17号 (As of 2023/11/16)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	151.34
TKY 9:00AM	151.22	1.0855	164.16	GBP/USD	1.2422
SYD-NY High	151.43	1.0895	164.31	AUD/USD	0.6512
SYD-NY Low	150.29	1.0830	163.27		
NY 5:00 PM	150.74	1.0853	163.55		
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,945.47	▲ 45.74	日本2年債	0.0500%	▲0.0100%
NASDAQ	14,113.67	9.84	日本10年債	0.7900%	0.0000%
S&P	4,508.24	5.36	米国2年債	4.8481%	▲0.0669%
日経平均	33,424.41	▲ 95.29	米国5年債	4.4240%	▲0.0987%
TOPIX	2,368.62	▲ 4.60	米国10年債	4.4404%	▲0.0959%
ソコ日経先物	33,415.00	15.00	独10年債	2.5835%	▲0.0460%
ロンドンFT	7,410.97	▲ 75.94	英10年債	4.1495%	▲0.0765%
DAX	15,786.61	38.44	豪10年債	4.5570%	0.0290%
ハンセン指数	17,832.82	▲ 246.18	USDJPY 1M Vol	6.85%	▲0.39%
上海総合	3,050.93	▲ 21.91	USDJPY 3M Vol	8.01%	▲0.25%
NY金	1,987.30	23.00	USDJPY 6M Vol	8.50%	▲0.19%
WTI	72.90	▲ 3.76	USDJPY 1M 25RR	▲0.70%	Yen Call Over
CRB指数	271.31	▲ 5.50	EURJPY 3M Vol	8.05%	0.01%
ドルインデックス	104.35	▲ 0.05	EURJPY 6M Vol	8.50%	▲0.04%

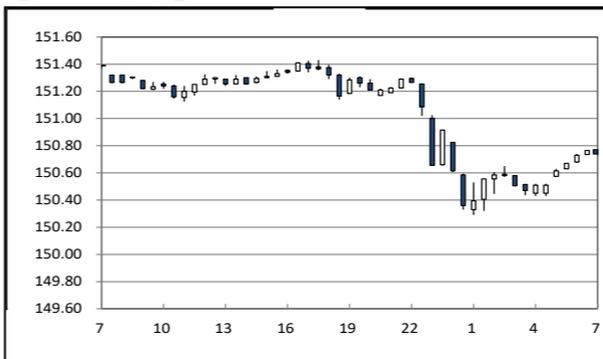
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月16日	08:50	日 貿易収支	10月 -¥662.5b	-¥731.3b
	09:30	豪 雇用者数変化	10月 55.0k	24.0k
	09:30	豪 失業率	10月 3.7%	3.7%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	11-Nov 231k	220k
	22:30	米 フィラデルフィア連銀景況	11月 -5.9	-8.0
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	10月 -0.6%	-0.4%

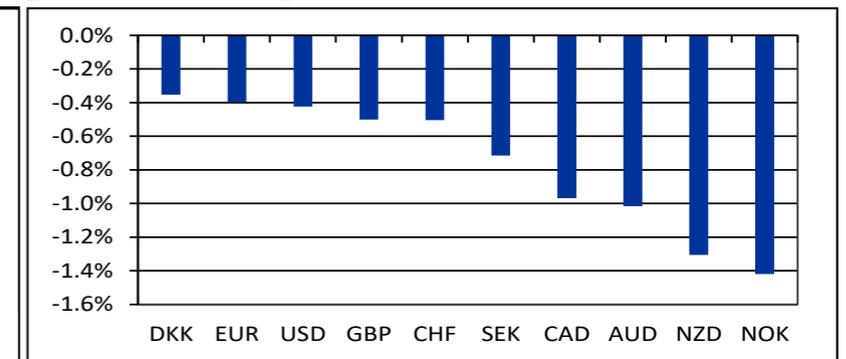
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月17日	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料, 前年比)	10月 -1.5%	-1.2%
	17:00	欧 ラガルドECB総裁講演	-	-
	19:00	欧 CPI確報 前年比/前月比	10月 2.9%/0.1%	2.9%/0.1%
	22:30	米 住宅着工件数	10月 1350k	1358k
	22:30	米 建設許可件数	10月 1450k	1471k
	22:30	米 住宅着工件数(前月比)	10月 -0.6%	7.0%
	22:30	米 住宅建設許可(前月比)	10月 -1.4%	-4.5%
11月18日	0:00	米 サンフランシスコ連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	150.00-151.00	1.080-1.0950	162.80-164.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は151円台前半から150円台前半まで水準を切り下げる展開となった。欧州時間までは、151円台前半を維持したが、米国時間に発表された先週の米失業保険統計が市場予想よりも悪く、米経済の減速懸念からドル円は150.29円まで下落した。  
 本日のドル円は150円台後半を中心とした狭いレンジでの推移を予想。日米の金利差が意識され、基本的には堅調推移すると考えるが、本日の日中は特段イベントがなく、値幅は限定的だろう。米国で早期利下げが意識される中、海外時間にFRB高官数名の講演を控えていることから、タカ派発言があればドルが強含むリスクには注意しておきたい。

東京	東京時間のドル円は151.22レベルでオープン。米国債利回りが下落する中、市場に目立った材料はなく、ドル円は151円台前半で一日を通じて動意なく推移した。結局151.33レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、151.33レベルでオープン。特段の材料がない中、昨日までのラリーからの巻き戻しで欧州株は重い値動き。ドル円もやや円高推移となり151.26レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は151円台前半でスタート。米金利が伸び悩む展開に、ドル円は151.30付近を挟んだ上値重い推移が続く。151.26レベルでNYオープン。朝方に発表された米新規失業保険申請件数と米失業保険継続受給者数が共に予想より悪化し、米労働市場減速の思惑から、米金利低下に伴う売りが先行。続いて発表された米10月鉱工業生産をこなし、ドル円は調整売りも出る中、原油価格が急落すると資源国通貨売りに。AUD/JPYやCAD/JPYなどのクロス円の売りが優勢となると、ドル円も150.29まで下落。ただ、一巡後は徐々に150円台前半まで戻す。午後とも買戻しの展開となり、150.75まで戻し、その後150.74レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台前半でスタート。特段手がかり材料が見当たらない中、1.08台前半を中心とした方向感乏しい推移が続く。1.0843レベルでNYオープン。朝方は米失業保険関連の経済指標結果を背景に、ドルが売られる中、1.0895まで上伸。しかし、その後は伸び悩み、1.08台前半まで下落。午後は1.0850附近での狭い値動きが続く。1.0853レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 大熊・田川